

ジョイントシンポジウム 認知症の『しんか』 12月6日(土) 10:30-11:55



日本認知症予防学会の取り組みと日本老年療法学会との合同企画への
期待

浦上 克哉

鳥取大学 医学部 認知症予防学講座 教授

第4回日本老年療法学会において日本認知症予防学会との合同シンポジウムを初めて開催頂けますことを日本認知症予防学会として、とても光栄に思っております。日本老年療法学会の理事長である島田裕之先生並びに大会長の山田実先生に感謝致します。日本認知症予防学会は認知症予防を目指していますが、日本老年療法学会と目標を共有できる部分が多いと考えます。

日本認知症予防学会は2011年に発足し、認知症予防のエビデンスの創出と認定、そしてエビデンスに基づいた認知症予防の普及・啓発、専門人材の育成（認知症予防専門士、認定認知症領域検査技師、認知症予防専門医、認知症予防ナース、認知症予防専門薬剤師）、多職種協働・地域連携を3本柱に取り組んできました。現在約2,700名を超える会員数に成長してきていますが、認知症患者数からみるとまだまだ十分な会員数とはいえません。学会の会員数を増やすとともに、目標を同じくする学会との連携も重要と考えます。これまで、日本臨床衛生検査技師会、日本薬剤師会などの団体と協力してきましたが、この合同シンポジウムをきっかけとして今後日本老年療法学会と連携して認知症予防に貢献していければと期待しております。

●略歴

【学歴】

1983年 鳥取大学医学部医学科卒業

【職歴】

1989年 鳥取大学医学部脳神経内科助手

1996年 鳥取大学医学部脳神経内科講師

2001年 鳥取大学医学部生体制御学講座教授

2016年 北翔大学客員教授（併任）

2022年 鳥取大学医学部認知症予防学講座教授

【所属学会】

日本認知症予防学会、日本老年精神医学会、日本神経学会、日本認知症学会

【専門医】

日本認知症予防学会専門医、日本認知症学会専門医、日本神経学会専門医